

《新条項》

別表(1)

教育課程及び授業日時数

トータルビューティー科

	課 程		専 門 課 程			
	学 科	科 目	トータルビューティー科		単位表示	
			第1学年	第2学年	第1学年	第2学年
一 般 科 目	1	コミュニケーション活動Ⅰ	60		2	
	2	コミュニケーション活動Ⅱ		60		2
	3	Ⅰ T リ テ ラ シ ー Ⅰ	60		2	
	4	Ⅰ T リ テ ラ シ ー Ⅱ		60		2
専 門 科 目	5	メ イ ク 実 習 Ⅰ	120		4	
	6	メ イ ク 実 習 Ⅱ		120		4
	7	ネ イ ル 実 習 Ⅰ	120		4	
	8	ネ イ ル 実 習 Ⅱ		120		4
	9	化粧品学・スキンケア・エステⅠ	60		2	
	10	化粧品学・スキンケア・エステⅡ		60		2
	11	接 遇 マ ナ ー Ⅰ	30		1	
	12	接 遇 マ ナ ー Ⅱ		30		1
	13	接 客 ・ カ ウ ン セ リ ン グ Ⅰ	30		1	
	14	接 客 ・ カ ウ ン セ リ ン グ Ⅱ		30		1
	15	着 付 け Ⅰ	60		2	
	16	着 付 け Ⅱ		90		3
	17	ヘ ア ア レ ン ジ Ⅰ	30		1	
	18	ヘ ア ア レ ン ジ Ⅱ		30		1
	19	色 彩 学	60		2	
	20	パ ー ソ ナ ル カ ラ ー	30		1	
	21	デ ザ イン ア プ リ ケ ー シ ョ ン	60		2	
	22	モ ニ タ ー サ ロ ン		60		2
	23	ウ エ デ ィ ン グ Ⅰ	60		2	
	24	ウ エ デ ィ ン グ Ⅱ		60		2
25	セ ル フ プ ロ モ ー シ ョ ン Ⅰ	30		1		
26	セ ル フ プ ロ モ ー シ ョ ン Ⅱ		30		1	
特 別 科 目	27	卒 業 制 作		90		3
	28	キ ャ リ ア プ ラ ン	60		2	
	29	産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅰ	30		1	
	30	産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅱ		30		1
	31	特 別 実 習 Ⅰ	30		1	
	32	特 別 実 習 Ⅱ		30		1
		共 通 選 択 科 目	30	60	1	2
単 位 合 計 数					32	32
年 間 履 修 時 間			960	960		
年 間 授 業 日 数			180	180		

注) 共通選択科目は1年次30時間以上、2年次60時間以上履修しなければならない

注) 共通選択科目教育課程は別紙参照

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
コミュニケーション活動Ⅱ		実習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	朝比奈 将人
授業の目的・目標					
様々な場面で柔軟に対応し、協調性ある行動ができるようになる。自身の学校生活を見直し、身の回りの清掃整理を行い、成長のステップに繋げる。					
授業の概要					
イベント行事やグループ活動を通しコミュニケーションの重要性を理解する。日々の学業の振り返りを行い、生活環境を整える。					
成績評価の方法					
1. 課題 (学科提出物の提出率) 2. 平常点 (全授業科目の欠課数)				課題	10%
				平常点	90%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 学校行事・学科活動			4	16.	
2. "			4	17.	
3. "			4	18.	
4. "			4	19.	
5. 健康診断			4	20.	
6. "			4	21.	
7. レクリエーション			4	22.	
8. "			4	23.	
9. "			4	24.	
10. "			4	25.	
11. "			4	26.	
12. 校外研修			4	27.	
13. "			4	28.	
14. "			4	29.	
15. "			4	30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ITリテラシーⅡ		講義・ <b>演習</b>		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	60	2	朝比奈 将人	
授業の目的・目標						
卒業制作に向けた創作テーマの企画。ディスカッションを通して、ヘアメイクを主にした作品創作に向かうテーマ・コンセプトの立案を、ITを活用して行う。 ITを活用し、展示企画・動画企画～展示動画の撮影編集まで行い、卒業制作の主コンテンツの1つとしてクオリティの高い映像作品を制作する。						
授業の概要						
卒業制作展 デザイン ア・ラ・モードの実施に向けて、2年間の知識技術を結集し、企画からデザイン・制作・演出の全てを他者と協働し、ITを活用して実現実行する。						
成績評価の方法						
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	40%	
				平常点	30%	
				学習意欲	30%	
使用テキスト・教材						
PC 充電器 筆記用具 スマホ						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	実行委員ほかリーダー選出		4	16		
2.	テーマ立案について		4	17		
3.	ディスカッション ※適宜複数回		4	18		
4.	ブレインストーミング		4	19		
5.	グルーピング		4	20		
6.	モデル選び		4	21		
7.	イメージカラー・ジュ作成		4	22		
8.	プレゼン		4	23		
9.	展示企画		4	24		
10.	動画企画		4	25		
11.	撮影準備		4	26		
12.	動画撮影		8	27		
13.	動画編集		4	28		
14.	展示設営		4	29		
15.				30		
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			卒業制作			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイク実習ⅡA		実技		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	朝比奈 将人
授業の目的・目標					
<p>カウンセリングメイクの実習を通して職業に必要なプロフェッショナルなスキルを身につけることを目標にする。JMA日本メイクアップ技術検定1級取得を目指す。</p>					
<p>化粧品やメイクアップに関する知識・技術は勿論お客様のお悩みを聴き出し適切に対応する為のコミュニケーション能力とカウンセリング能力を学びます。</p>					
成績評価の方法					
1. 課題（検定結果 及び 指定課題の完成度と提出率）				課 題	40%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平 常 点	30%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢 及び 授業内課題の提出率）				学 習 意 欲	30%
使用テキスト・教材					
<p>日本メイクアップ技術検定試験1級テキスト、メイクアップ道具一式、イメージメイクのためのメイク道具（私物）、必要なツール、消耗品、バインダー、筆記用具、ドール、クランプ</p>					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	イメージメイクテクニック総論		4	16.	
2.	カウンセリングテクニック		4	17.	
3.	イメージメイク(キュート)		4	18.	
4.	イメージメイク(フレッシュ)		4	19.	
5.	イメージメイク(エレガント)		4	20.	
6.	イメージメイク(クール)		4	21.	
7.	模擬試験		4	22.	
8.	1級実技試験対策		2	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
その他			関連科目		
<p>※单元ごと演習課題を実施する。</p> <p>※実務経験のある教員が担当する科目である。</p>					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイク実習ⅡB		実技		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	岩本 ひとみ
授業の目的・目標					
最新のメイクトレンドを理解し、その背景となるファッション・文化・社会の動向との関連性を学ぶことを目的とする。 加えて、基礎的なメイク技術を踏まえたうえで、トレンドを適切に取り入れたメイク表現を自ら実践・提案できる力を育成する。					
授業の概要					
SNS やファッション業界、コレクションなどで発信される美容トレンドを分析し、その背景となる文化的・社会的要因を学ぶことで、流行がどのように生まれ、どのように広がるのかを体系的に理解する。また、ベースメイク・アイメイク・リップメイクなどの基礎技術を踏まえながら、各自の顔立ちや肌タイプに合わせてトレンドを取り入れる実践演習を行う。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
メイク道具一式・筆記用具・PC					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション		2	16.	
2.	春夏トレンドメイク・分析		4	17.	
3.	春夏トレンドメイク・トレンドの背景理解		4	18.	
4.	春夏トレンドメイク・基礎技術の応用力		4	19.	
5.	秋冬トレンドメイク・分析		4	20.	
6.	秋冬トレンドメイク・背景理解		4	21.	
7.	秋冬トレンドメイク・基礎技術の応用力		4	22.	
8.	応用メイク		4	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイク実習ⅡC		実技		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	岩本 ひとみ
授業の目的・目標					
メイクアップ技術とフォト表現の基礎を実践的に学びながら、個々の創造性を発揮した作品制作を行うことを目的とする。					
授業の概要					
メイクデザインから作品発表までの一連のプロセスを体験することで、テーマ設定力・表現力・構成力・セルフプロデュース力を高める。最終的には、メイクフォトコンテストへの出品レベルの作品制作を通して、実践的な美容知識とビジュアルクリエイション能力を総合的に育成する。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
メイク道具一式・筆記用具・PC					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	コンテスト対策	2	16.	撮影	4
2.	デザイン画制作	4	17.		
3.	ヘアメイク練習	4	18.		
4.	ヘアメイク練習	4	19.		
5.	ヘアメイク練習	4	20.		
6.	ヘアメイク練習練習	4	21.		
7.	撮影	4	22.		
8.	撮影	4	23.		
9.	コンテスト対策	2	24.		
10.	応用メイク	4	25.		
11.	応用メイク	4	26.		
12.	デザイン画制作	4	27.		
13.	メイク練習	4	28.		
14.	メイク練習	4	29.		
15.	メイク練習	4	30.		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度		
			2026年度		
			科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース
ネイル実習ⅡA			実技		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	関 容子
授業の目的・目標					
JNECネイリスト技能検定2級取得を目標とし、プロフェッショナルなネイリストに必要な知識およびサロンワーク技術の習得を図る。あわせて、2級取得または同等の技術水準に到達することを目指し、ネイル作品の制作を通して、コンテスト出場にも対応できる高いクオリティの作品制作力を養う。					
授業の概要					
ネイルケア、リペア、ネイルアートに関する専門知識および技術の習得を目的とする。加えて、トラブル防止の観点から適切な用具の使用方法を修得し、実務に対応可能な基礎および応用技術を身につける。さらに、ネイル作品の制作を通じて、コンテスト出場を視野に入れた高い作品制作力を養成し、ネイル・美容分野への就職に資する能力の育成を図る。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（学習意欲、授業に取り組む姿勢、テスト、検定試験結果） ※提出期限を過ぎる場合、未提出の場合は不合格となる場合があります				課題	20%
				平常点	40%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
ネイル道具一式・JNECテキスト・ネイリスト技能検定試験公式問題集・アルミホイル・キッチンペーパー・小さく切ったキッチンペーパー・筆記用具・ルーズリーフなどのノート					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	シラバス説明・材料確認	2	16.	ネイルケア、カラーリング、デザイン作成	2
2.	リペア及びチップラップ学科	2	17.	ネイルケア、カラーリング、デザイン作成	2
3.	チップラップデモ・チップ装着	2	18.	ネイルケア、カラーリング、デザイン作成	2
4.	チップラップアプリケーション	2	19.	検定対策流れについて、注意事項	2
5.	チップラップファイリング	2	20.	検定対策流れについて、注意事項	2
6.	チップラップファイリング	2	21.	検定対策、デザイン作成	2
7.	チップラップトレーニング	2	22.	検定対策、デザイン作成	2
8.	チップラップトレーニング	2	23.	検定対策、デザイン作成	2
9.	チップラップトレーニング	2	24.	検定対策、デザイン作成	2
10.	チップラップトレーニング	2	25.	検定対策、デザイン作成	2
11.	ネイルアート検定対策	2	26.	検定対策、デザイン作成	2
12.	ネイルアート検定対策	2	27.	検定対策、デザイン作成	2
13.	ネイルケア、カラーリング、デザイン作成	2	28.	検定対策、デザイン作成	2
14.	ネイルケア、カラーリング、デザイン作成	2	29.	2級検定総合復習・作品制作	2
15.	ネイルケア、カラーリング、デザイン作成	2	30.	2級検定総合復習・作品制作	2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			ネイル実習ⅡB		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ネイル実習ⅡB		実技		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必修	60	2	関 容子	
授業の目的・目標						
JNAジェルネイル技能検定試験中級取得、または同等の技術水準への到達を目的とする。あわせて、プロフェッショナルなネイリストとして求められるジェルネイルの専門知識および技術の習得を図るとともに、コンテストを視野に入れた作品制作を通じて、高度な表現力および技術力の養成を行う。						
授業の概要						
ジェルネイルに関する専門知識および技術の習得を目的とする。加えて、トラブル防止の観点から適切なジェルの使用方法を修得し、実務に対応可能な基礎および応用技術を身につける。さらに、コンテストへの挑戦を通じた作品制作により、成功体験を伴う実践的な技術力および表現力の向上を図り、ネイル・美容分野への就職に資する能力の育成を行う。						
成績評価の方法						
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（学習意欲、授業に取り組む姿勢、テスト、検定試験結果） ※提出期限を過ぎる場合、未提出の場合は不合格となる場合もあります				課題	20%	
				平常点	40%	
				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
ネイル道具一式・ジェル道具一式・JNAテキスト・アルミホイル・キッチンペーパー・タオル2枚・筆記用具・ルーズリーフなどのノート						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	ネイル作品作り		2	16.	フレンチネイル	2
2.	ネイル作品作り		2	17.	ジェルイクステンション・アプリケーション	2
3.	ネイル作品作り		2	18.	ジェルイクステンション・アプリケーション	2
4.	ネイル作品作り		2	19.	ジェルイクステンションファイリング	2
5.	ネイル作品作り		2	20.	ジェルイクステンションファイリング	2
6.	ネイル作品作り		2	21.	ジェルイクステンショントレーニング	2
7.	ジェルネイル中級学科		2	22.	ジェルイクステンショントレーニング	2
8.	教材確認とジェルネイル中級について		2	23.	検定対策流れについて、注意事項	2
9.	グラデーション		2	24.	検定対策	2
10.	グラデーション		2	25.	検定対策	2
11.	グラデーション		2	26.	検定対策	2
12.	グラデーション		2	27.	検定対策	2
13.	フレンチネイル		2	28.	検定対策	2
14.	フレンチネイル		2	29.	検定対策	2
15.	フレンチネイル		2	30.	検定対策	2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			ネイル実習ⅡA			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名		授業形態		学科・コース		
化粧品学Ⅱ		実習		トータルビューティーク		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	30	1	山本 早季子	
授業の目的・目標						
日頃使用する化粧品で健やかな肌状態に導くために、化粧品の成分、化粧品の選び方を学び、一般社団法人化粧品成分検定協会主催の化粧品成分検定3級取得を目指す。						
授業の概要						
テキストに沿って授業を進め、その過程で化粧品の成分の歴史や原料を学び、パッケージに記載されている情報を読み解き、化粧品成分について正しい知識を習得する。						
成績評価の方法						
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課 題	40%	
				平 常 点	30%	
				学 習 意 欲	30%	
使用テキスト・教材						
化粧品成分検定公式テキスト						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	化粧品分析検定の基礎		2	16.		
2.	化粧品分析検定の基礎		2	17.		
3.	化粧品構造、ベース成分		2	18.		
4.	ベース成分		2	19.		
5.	ベース成分		2	20.		
6.	化粧品解析《洗顔》		2	21.		
7.	化粧品解析発表		2	22.		
8.	機能性成分		2	23.		
9.	機能性成分		2	24.		
10.	機能性成分		2	25.		
11.	安定性成分		2	26.		
12.	中間テスト、化粧品解析《化粧水》		2	27.		
13.	化粧品解析・発表		2	28.		
14.	化粧品解析《日焼け止め》		2	29.		
15.	テスト・化粧品解析発表		2	30.		
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名		授業形態		学科・コース		
エステ実習		実技		トータルビューティーク		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	30	1	佐野 祐子	
授業の目的・目標						
トリートメントを組み立て、時間内に施術が出来るようになる。						
授業の概要						
施術工程の目的、解剖生理学で学んだ知識を基に、相手を思いやる気持ちを掌で伝えるエステティシャンとして、必要なスキルを身につける。身の回りの整理整頓から始まりサロンワークに最低限必要なことを実習を通して体験する。技術だけの癒しではなく人間性を育成する。						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢) 3. 実技試験結果				平常点	30%	
				学習意欲	40%	
				実技試験結果	30%	
使用テキスト・教材						
テキスト：新エステティック学理論編Ⅰ 教材：エステ用具一式						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	オリエンテーション (シラバスの説明、成績期評価)、マッサージ理論	2	16.			
2.	ベッド誘導・ターバンの巻き方・蒸しタオル手順・衛生管理	2	17.			
3.	トレーニング	2	18.			
4.	トレーニング	2	19.			
5.	トレーニング	2	20.			
6.	フェイシャルマッサージ①1-10	2	21.			
7.	トレーニング	2	22.			
8.	フェイシャルマッサージ②11-20	2	23.			
9.	トレーニング	2	24.			
10.	デコルテマッサージ①1-10	2	25.			
11.	トレーニング	2	26.			
12.	まとめトレーニング	2	27.			
13.	まとめトレーニング	2	28.			
14.	実技試験	2	29.			
15.	実技試験	2	30.			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
接客マナーⅡ		講義・ <b>演習</b>		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	小栗 みゆき
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・接客に関する基本的知識と技能を理解し、社会人として適切なマナーを実践できる能力を養う。</li> <li>・敬語表現や立ち居振る舞いを通して、相手の立場に配慮した円滑なコミュニケーション能力を身につける。</li> <li>・ホスピタリティの理念を理解し、信頼関係の構築や顧客満足につながる対応力を育成する。</li> </ul>					
授業の概要					
<p>接客の基本的な考え方を理解し、社会人として必要なマナーや態度、言葉遣いを身につけることを目的とする。挨拶、身だしなみ、敬語表現、立ち居振る舞いなどの基本的接客マナーについて学び、ロールプレイングやグループワーク等を通して実践的な対応力を養う。また、相手の立場に配慮したコミュニケーションの重要性を理解し、ホスピタリティの精神を踏まえた適切な接客ができる能力の育成を目指す。</p>					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率）				課題	30%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	40%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢・メモをとる等）				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
ノート(自分が使いやすいサイズ)・サービス接客検定3級テキスト					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 自己紹介・シラバスの説明・役割決め			2	16.	
2. 第一印象と身だしなみ・挨拶と基本動作			2	17.	
3. 小テスト①・敬語の基礎と実践演習			2	18.	
4. 小テスト②・コミュニケーションの基本			2	19.	
5. 電話対応とロープレ			2	20.	
6. 来客対応の基本とロープレ			2	21.	
7. クレーム対応の基本とロープレ			2	22.	
8. 言語化について			2	23.	
9. 伝え方のグループワーク			2	24.	
10. 言語と非言語のワーク			2	25.	
11. サービスについてのグループ発表			2	26.	
12. 言語化のグループワーク①			2	27.	
13. 言語化のグループワーク②			2	28.	
14. グループ発表と反省改善策			2	29.	
15. まとめと発表			2	30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
接客・カウンセリングⅡA			講義・ <b>演習</b>		トータルビューティ科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	吉竹 てるみ
<b>授業の目的・目標</b>					
・SC協会主催の接客ロールプレイングコンテストをお手本にし、接客業界において即戦力となれる接客スキルを身につける。					
<b>授業の概要</b>					
・SC協会主催の接客ロールプレイングコンテストの審査項目に沿って、接客のポイントを学びます。 ・校内接客ロールプレイング発表会を実施。人前で接客することに慣れ、即戦力となれる人材を育てます。					
<b>成績評価の方法</b>					
1. 課題・演習（授業で学んだことが実践できるかの確認、提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題・演習	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
<b>使用テキスト・教材</b>					
・A4クリアファイル（ポケットファイル30枚程度） ・ノート（ルーズリーフ） ・筆記用具 ・パソコンの持参を指示することがあります					
<b>授業内容・授業計画</b>					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション(シラバスの説明など)	2	16.		
2.	接客ロールプレイング(接客の流れ)	2	17.		
3.	接客ロールプレイング(シナリオ作成)	2	18.		
4.	接客ロールプレイング(ペアワーク)	2	19.		
5.	接客ロールプレイング(演習①)	2	20.		
6.	接客ロールプレイング(演習②)	2	21.		
7.	接客ロールプレイング(演習③)	2	22.		
8.	接客ロールプレイング(演習④)	2	23.		
9.	接客ロールプレイング(演習⑤)	2	24.		
10.	接客ロールプレイング(演習⑥)	2	25.		
11.	接客ロールプレイング発表会前のまとめ	2	26.		
12.	接客ロールプレイング発表会	2	27.		
13.	接客ロールプレイング発表会	2	28.		
14.	接客ロールプレイング発表会の振り返り	2	29.		
15.	授業の総まとめ	2	30.		
<b>その他</b>				<b>関連科目</b>	
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
着付けⅡ		実技		トータルビューティーク		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	90	1	望月 奈緒美 須田 みどり	
授業の目的・目標						
技術力・対応力の向上 着付けを通し、思いやりの心を育む						
授業の概要						
他装の心得、技術を学ぶ						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率) 2. 平常点 (主体的な授業参加度) 3. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)				課 題	40%	
				平 常 点	30%	
				学 習 意 欲	30%	
使用テキスト・教材						
足袋、コンビネーション、長襦袢、衿カラー、衣裳敷、タオル5枚 コットン&さらしセット、コーリンベルト						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	授業内容説明	※さらしの作り方	6	16.		
2.	振袖の着せ方	他装の心得	6	17.		
3.	〃	※紐、コーリンベルトの使い方	6	18.		
4.	浴衣の着せ方と蝶結び (他装)		6	19.		
5.	〃	※タイム計測【願書提出】	6	20.		
6.	実技試験練習	浴衣の着せつけと蝶結び	6	21.		
7.	3級実技試験(他装)	10分	6	22.		
8.	女物袴	振袖・袴の着せ方	6	23.		
9.	〃	半巾帯の蝶結び	6	24.		
10.	女物袴	振袖・袴の着せ方	6	25.		
11.	〃	半巾帯の一字	6	26.		
12.	女物袴	振袖・袴の着せ方	6	27.		
13.	〃	※立ち居振舞い、お直しの仕方	6	28.		
14.	総復習	※記念撮影	6	29.		
15.	〃	✪免許授与	6	30.		
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ヘアアレンジⅡ		実技		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	岩本 ひとみ
<b>授業の目的・目標</b>					
卒業制作展に向けたヘアアレンジ作品の制作を通じて、これまで学習してきた技術・知識・創造力を総合的に発揮することを目的とする。					
<b>授業の概要</b>					
テーマ設定、デザイン構成、技術選択、試作、仕上げまでのプロセスを実践し、作品として完成させる力を育成する。また、作品の魅力を効果的に伝えるための展示演出やプレゼンテーションにも取り組み、自己表現力と専門的な発信力を高める。 卒業制作展を通し、学習成果を社会に向けて発信する経験を習得する。					
<b>成績評価の方法</b>					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
<b>使用テキスト・教材</b>					
ヘア道具一式・その他卒業制作に必要な道具一式					
<b>授業内容・授業計画</b>					
			時間数		時間数
1.	デザイン案作成		4	16.	
2.	制作		4	17.	
3.	制作		4	18.	
4.	制作		4	19.	
5.	制作		4	20.	
6.	制作		4	21.	
7.	中間審査		4	22.	
8.	フィードバック		2	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>		
※单元ごと演習課題を実施する。			卒業制作		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
モニターサロンA		実習		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	古澤 裕乃
授業の目的・目標					
ビューティークイベントに向けてのネイルサロンワーク実習。イベントにて実際のお客様を迎え、サロンワーク同様に安全で安心できる対応と技術を提供することを目標とする。					
授業の概要					
検定試験で学んだ知識や技術を活かし、実際のお客様に施術するための新たなサロンワークとしての知識・技術を学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
ネイル教材一式、キッチンペーパー、アルミホイル、イベントに使用する材料。					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	サロンワーク講義		2	16.	
2.	衛生管理、接客マナー講義		2	17.	
3.	デモンストレーション		2	18.	
4.	トレーニング		2	19.	
5.	トレーニング		2	20.	
6.	相モデル実習		2	21.	
7.	相モデル実習		2	22.	
8.	相モデル実習		2	23.	
9.	相モデル実習		2	24.	
10.	相モデル実習		2	25.	
11.	相モデル実習		2	26.	
12.	サロン準備		2	27.	
13.	サロン準備		2	28.	
14.	サロン準備		2	29.	
15.	サロン準備		2	30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			モニターサロンB		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
モニターサロンB		実習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	岩本 ひとみ 須田 みどり
授業の目的・目標					
ビューティ分野の基礎技術からイベント企画・運営までを総合的に学ぶことを目的とする。メイクの知識と技術を実践的に身につけるとともに、企画力・コミュニケーション力・表現力を養い、最終的には実際の「ビューティイベント」を企画・実施できる力を育成する。					
授業の概要					
イベントの目的設定、ターゲット分析、企画書作成、予算管理、広報計画、役割分担、当日の運営に至るまで、イベントづくりの一連のプロセスを体験的に学習する。学生自身が主体となってビューティイベントを実施することで、コミュニケーション能力、チームワーク、問題解決力、創造性を高め、実社会で活用できる実践的な能力の獲得を目指す。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率）				課 題	40%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平 常 点	30%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				学 習 意 欲	30%
使用テキスト・教材					
イベント準備に必要な道具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	企画		4	16.	
2.	役割分担		4	17.	
3.	役割分担		4	18.	
4.	準備		4	19.	
5.	準備		4	20.	
6.	準備		4	21.	
7.	ビューティイベント		4	22.	
8.	片付け・振り返り		2	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			モニターサロンA		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ウェディングⅡA		講義・演習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	望月 明子
授業の目的・目標					
1年生で学んだ基礎知識をもとに①ヒアリング力②創造力③プレゼンテーション力を磨き、ウェディング業界での現場経験に近い実践形式で行い就職時に役立てられるようにする。					
授業の概要					
グループワークにてアイデアを出し合い協力し合いながらウェディングのシーンを創造、そして実施することを体験する。ウェディングに関わる色々なスタッフの立場や役割を学び、より実践に近い環境で挑戦することで施行の難しさや協力することの大切さを学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	50%
2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)				学習意欲	40%
3. 課題 (作品・テスト)				課題	10%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	導入・オリエンテーション		2	16.	
2.	挙式の基礎知識・模擬挙式の準備		2	17.	
3.	模擬挙式の準備		2	18.	
4.	模擬挙式 リハーサル		2	19.	
5.	模擬挙式 プレゼンテーション		2	20.	
6.	披露宴の基礎知識・模擬披露宴の準備		2	21.	
7.	模擬披露宴の準備		2	22.	
8.	模擬披露宴 リハーサル		2	23.	
9.	模擬披露宴 プレゼンテーション		2	24.	
10.	発表の振り返り・模擬ブライダルについて		2	25.	
11.	模擬ブライダル 準備		2	26.	
12.	模擬ブライダル 準備		2	27.	
13.	模擬ブライダル 準備		2	28.	
14.	模擬ブライダルリハーサル		2	29.	
15.	模擬ブライダルリハーサル		2	30.	
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			特別実習Ⅱ (模擬ブライダル)		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ウェディングⅡB		講義・ <b>演習</b>		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	青沼 彩
授業の目的・目標					
ドレスコーディネートに求められる、ドレスに関する豊富な知識、ブライダルに関する幅広い知識、そして接客のプロとして、コミュニケーション力や会話スキルを身に付ける。					
授業の概要					
ウェディングドレスの知識・接客スキルを身に付ける。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
ブライダルコスチューム用具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 和装について、和装のコーディネート			2	16.	
2. 裁縫の基礎			4	17.	
3. ドレスフィッティング(講義)・TXの着付け			2	18.	
4. ドレスフィッティング(実技)			2	19.	
5. ブライダルメイク			4	20.	
6. コーディネート時のヘアセット			4	21.	
7. ドレスコーディネート ロールプレイング			4	22.	
8. 裁縫（お直しの仕方）			4	23.	
9. ドレスのサイズ調整			4	24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
セルフプロモーションⅡ			講義・ <b>演習</b>		トータルビューティ科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	岩本 ひとみ
授業の目的・目標					
食を通じて、肌知識を学び、栄養学を身につける。					
栄養学を身につけて、美肌・健康的な身体になるための知識を学ぶ。 就職後にも各職種で役立てる事ができ、プロとしての知識を習得する。					
1. 課題（課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
新エステティック学 理論編テキスト・筆記用具					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 肌の構造について			4	16.	
2. 食と栄養について			4	17.	
3. 食と健康の気になる関係			4	18.	
4. 大栄養素を正しく知る			4	19.	
5. 健康と美容に良い食事			4	20.	
6. スキンケア方法			4	21.	
7. 美肌について			4	22.	
8. 最終課題			2	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
卒業制作		実習		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	90	3	加藤 亮臣 ・ 岩本 ひとみ 古澤 裕乃 ・ 朝比奈 将人
授業の目的・目標					
自身のクリエイションを自由に想像し、コンセプチュアルに創作するテクニックを学ぶ。クラスメイトやモデルなど様々な人との協働を通して、コミュニケーション力や問題解決力を身につける。					
授業の概要					
卒業制作展 デザイン ア・ラ・モードの実施に向けて、2年間の知識技術を結集し、関連科目と連動しながら、企画からデザイン・制作・演出の全てを他者と協働し実現実行する。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ）				課 題	40%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
作品制作に付随するモノ、筆記用具					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	オリエンテーション		2	16.	
2.	ヘアメイクデザイン		4	17.	
3.	ショーヘアメイク創作		20	18.	
4.	ショーネイル創作		10	19.	
5.	最終審査		4	20.	
6.	展示作品制作		20	21.	
7.	卒制演出		30	22.	
8.				23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ITリテラシーⅡ・ヘアアレンジⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			トータルビューティーク実習・特別実習Ⅱ		

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
産学連携プロジェクトII		実習		トータルビューティ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	30	1	岩本 ひとみ 朝比奈 将人 須田 みどり	
授業の目的・目標						
地域・企業とのコミュニケーションを通して、前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力を学ぶ。						
授業の概要						
地域社会や企業と協働しプロジェクトの過程を通して、社会人基礎力を育み未来を生き抜く力を身につける。						
成績評価の方法						
1. 課題（課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	40%	
				平常点	30%	
				学習意欲	30%	
使用テキスト・教材						
イベント準備に必要な道具一式						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	プロジェクト説明		2	16.		
2.	連携先によるオリエンテーション		2	17.		
3.	実践準備		2	18.		
4.	〃		2	19.		
5.	〃		2	20.		
6.	〃		2	21.		
7.	〃		2	22.		
8.	ブラッシュアップ		2	23.		
9.	〃		2	24.		
10.	〃		2	25.		
11.	〃		2	26.		
12.	プレゼンテーション及び実践実行		2	27.		
13.	〃		2	28.		
14.	〃		2	29.		
15.	〃		2	30.		
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
特別実習Ⅱ		実習		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	山口 桃 ・ 望月 明子 遠藤 幾美 ・ 辻本 真友み 朝比奈 将人
<b>授業の目的・目標</b>					
≪SNS≫SNSマーケティング、自身のブランディング、他社と差別化するには。 ≪模擬ブライダル≫ウェディング業界での現場経験に近い実践から成果発表を行う。 ≪アロマ≫精油の効能理解、カウンセリングオイル作成、ハンドトリートメント技術を学ぶ。 ≪卒制演出≫ステージにおける表現方法を想像し、モデル指導力を学ぶ。					
<b>授業の概要</b>					
≪SNS≫リアル動画考案、考察、リサーチ、制作、動画制作と編集を下級生に指導する。 ≪模擬ブライダル≫ウェディングⅡA授業の成果発表とし、模擬ブライダルを実施する。 ≪アロマ≫ハンドトリートメントの実践を通して、悩みや症状に応じた精油ブレンドを学ぶ。 ≪卒制演出≫卒業制作作品を魅せるため、モデルへのウォーキング指導を行う。					
<b>成績評価の方法</b>					
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	60%
2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)				学習意欲	40%
<b>使用テキスト・教材</b>					
≪SNS≫各自スマートフォン、三脚 ≪模擬ブライダル≫ウェディングⅠA授業での準備物 ≪アロマ≫キャリアオイル・遮光瓶・精油・ジェルワックス・キャンドル用グラス ≪卒制演出≫ヘアメイクショーに必要な物・スリッパ					
<b>授業内容・授業計画</b>					
			時間数		時間数
1.	SNSについて、アカウントリサーチ		2		16.
2.	アカウントコンセプト会議		2		17.
3.	動画撮影		2		18.
4.	動画撮影・編集		2		19.
5.	模擬ブライダル		2		20.
6.	模擬ブライダル		2		21.
7.	アロマセラピー概要と注意事項、症状別アロマについて		2		22.
8.	≪作成≫アロマキャンドル		2		23.
9.	ハンドトリートメントオイル作成・マナー・手技・カウンセリングについて		2		24.
10.	≪実践≫ハンドトリートメント (ペア)		2		25.
11.	卒業制作ウォーキングレッスン		2		26.
12.	卒業制作ウォーキングレッスン		2		27.
13.	卒業制作ウォーキングレッスン		2		28.
14.	卒業制作ウォーキングレッスン		2		29.
15.	卒業制作ウォーキングレッスン		2		30.
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>		
※单元ごと演習課題を実施する。			ウェディングⅡA		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			卒業制作		